



# 十管区水路通報

## 第 2 号

(令和4年1月7日～13日掲載分)

- [第 17項 東シナ海 – 海底線修理作業](#)
- [第 18項 九州西岸 – 熊本港 灯付浮標不存在、仮灯付浮標設置](#)
- [第 19項 九州西岸 – 八代港 掘下げ作業](#)
- [第 20項 九州西岸 – 甑島列島西北西方 射撃訓練](#)
- [第 21項 九州東岸 – 宮崎港 水路測量](#)
- [第 22項 九州東岸 – 宮崎港 掘下げ作業](#)
- [第 23項 南西諸島 – 種子島西岸 照明弾発射訓練](#)
- [第 24項 南西諸島 – 種子島西方～沖縄島南方 海洋調査](#)
- [第 25項 南西諸島 – 奄美大島 観測装置投入及び揚収作業](#)
- [第 26項 南西諸島 – 奄美大島北方～沖縄島南方 環境調査](#)

---

### ★4年17項 東シナ海 – 海底線修理作業

(十管区水路通報4年1号7項削除)

作業船「CS SEGERO」(8323トン)による海底線修理作業が実施されている。

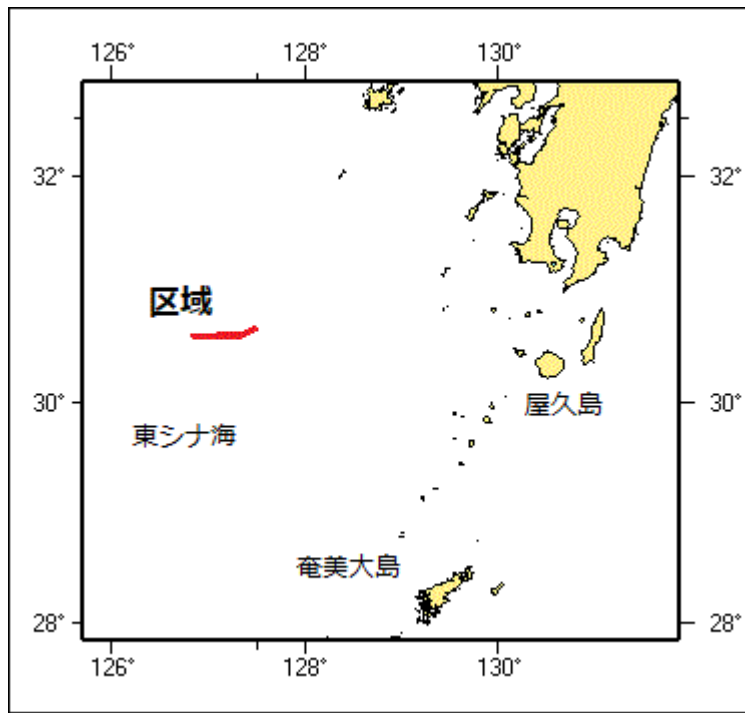
期間 令和4年1月15日まで(予備日16日～23日)

区域 6地点により囲まれる区域

- (1) 30-35.4N 126-49.8E
- (2) 30-36.7N 126-49.8E
- (3) 30-36.9N 127-19.3E
- (4) 30-40.6N 127-28.7E
- (5) 30-39.5N 127-29.7E
- (6) 30-35.5N 127-19.2E

海図 W437-W1002-W210-FW210

出所 海上保安庁海洋情報部



★ 4年18項九州西岸－熊本港 灯付浮標不存在、仮灯付浮標設置

(十管区水路通報4年1号5項削除)

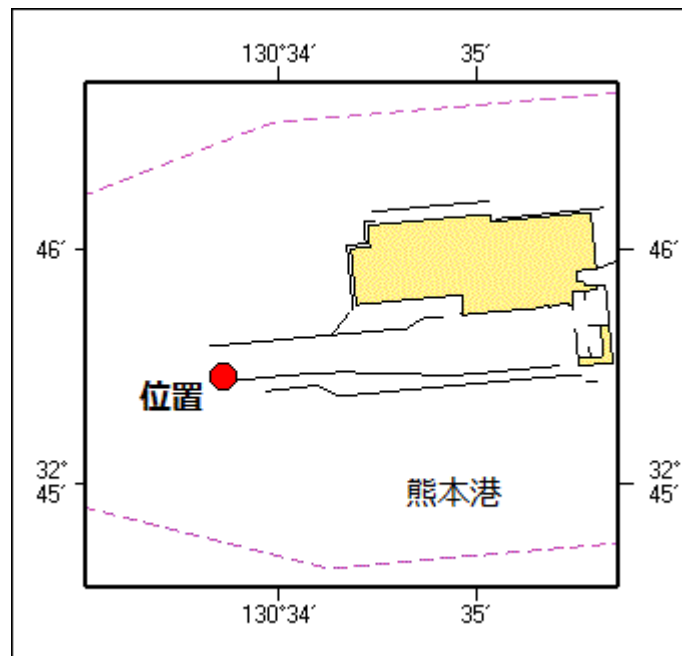
下記位置の灯付浮標は不存在であり、仮灯付浮標（赤色灯）が設置されている。

位置 32-45-27N 130-33-43E

備考 赤色塗赤色灯付円すい形浮標

海図 W171

出所 熊本海上保安部



★ 4年19項九州西岸－八代港 掘下げ作業

(十管区水路通報3年46号693項削除)

作業船による掘下げ作業が実施されている。

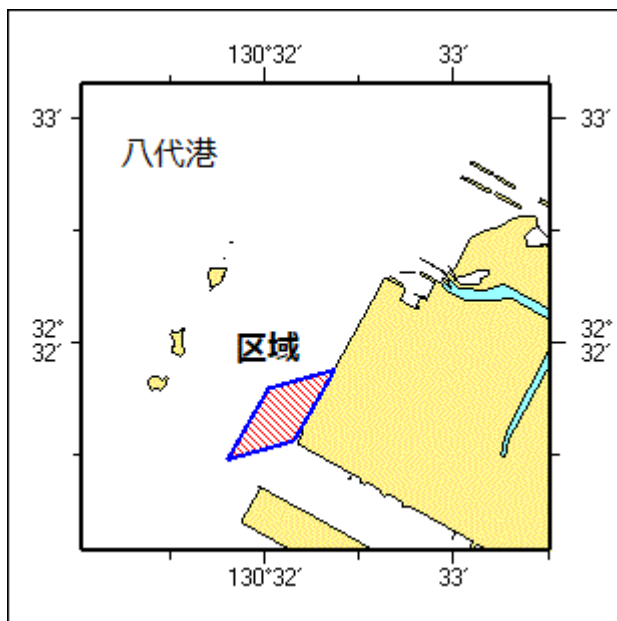
期間 令和4年3月25日まで、日出～日没

区域 4地点により囲まれる区域

(1) 32-31-34N 130-32-09E

(2) 32-31-29N 130-31-48E

備考 (3) 32-31-48N 130-32-01E  
 (4) 32-31-53N 130-32-22E (岸線上)  
 海図 付近に警戒船を配置  
 出所 W 1 2 4 3 - W 1 7 0  
 八代港長



★4年20項九州西岸－甑島列島西北西方射撃訓練

フォックストロット区域において、自衛艦による対空射撃が実施される。

期間 令和4年1月23日(予備日24日)、0800～1700

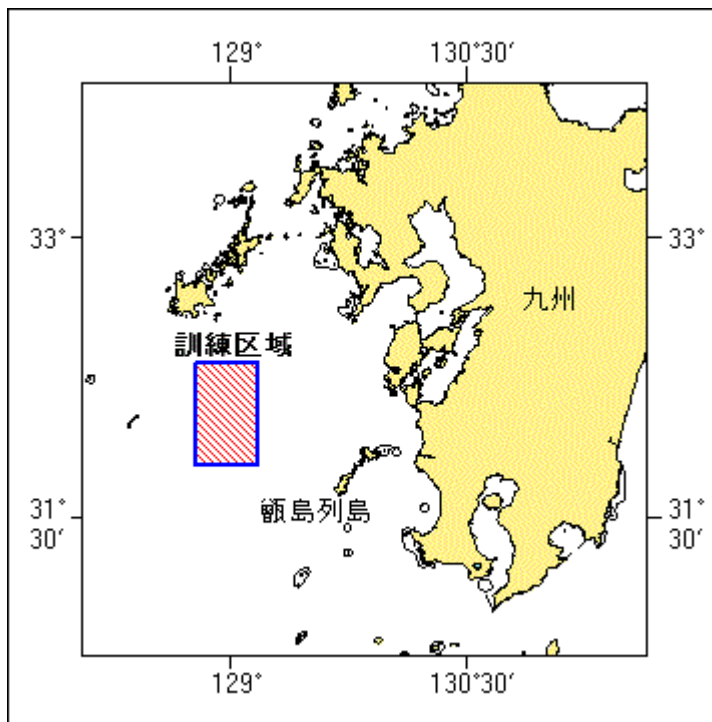
区域 4地点で囲まれる区域

- (1) 32-20-12N 128-45-52E
- (2) 32-20-12N 129-09-52E
- (3) 31-47-12N 129-09-52E
- (4) 31-47-12N 128-45-52E

備考 訓練実施中、実施艦に「B」旗が掲揚される

海図 W 2 1 3 - J P 2 1 3 - W 1 8 7 - J P 1 8 7 - W 1 8 0 - W 4 3 7

出所 防衛省海上幕僚監部



## ★4年21項九州東岸－宮崎港水路測量

作業船による水路測量が実施される。

期間 令和4年1月17日～31日

区域1 (1)、(2)を結ぶ線、(3)、(4)を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 31-55-41.2N 131-28-13.7E(岸線上)

(2) 31-55-39.8N 131-28-22.6E(岸線角)

(3) 31-55-34.3N 131-28-09.4E(岸線上)

(4) 31-55-35.8N 131-28-09.7E(岸線上)

区域2 4地点により囲まれる区域

(5) 31-54-56.1N 131-27-35.4E

(6) 31-54-54.9N 131-27-43.7E

(7) 31-54-32.2N 131-27-39.1E

(8) 31-54-33.4N 131-27-30.8E(岸線角)

区域3 2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

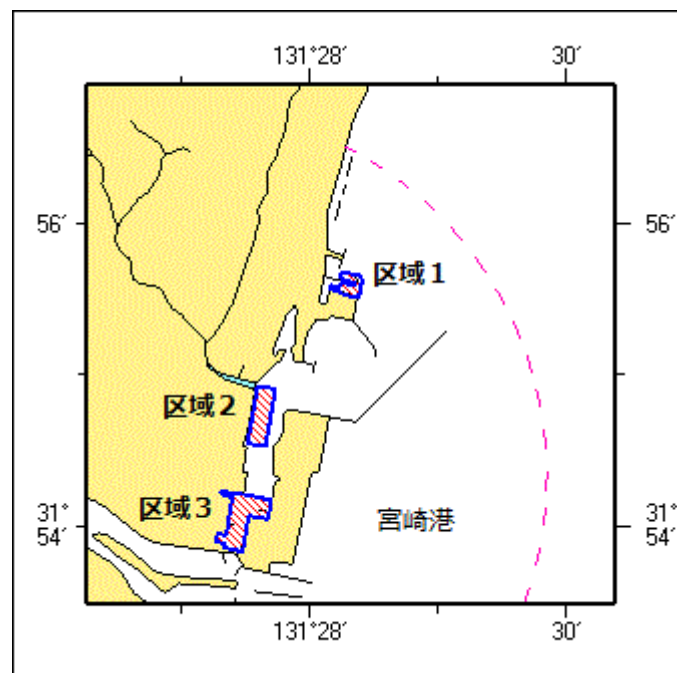
(9) 31-54-13.2N 131-27-29.5E(岸線角)

(10) 31-54-11.0N 131-27-41.8E(岸線上)

備考 作業船は「白紅白」の標識を掲揚

海図 W1272

出所 十本部海洋情報部



## ★4年22項九州東岸－宮崎港掘下げ作業

潜水土及び起重機船による掘下げ作業が実施される。

期間 令和4年1月18日～3月20日、日出～日没

区域 4地点により囲まれる区域

(1) 31-55-00.4N 131-27-56.8E

(2) 31-54-58.4N 131-27-44.2E

(3) 31-54-59.4N 131-27-44.1E

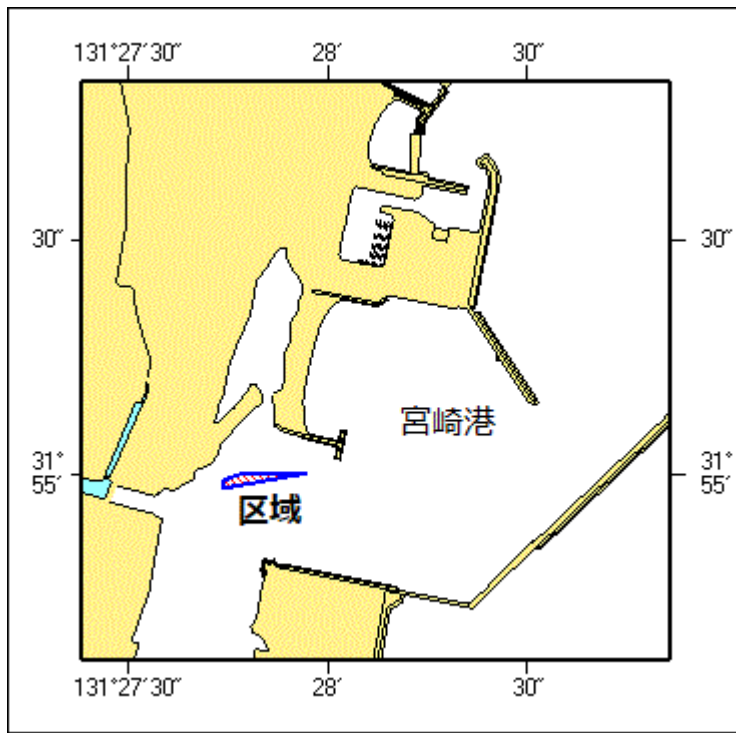
(4) 31-55-00.4N 131-27-47.1E

備考 付近に警戒船を配置

潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

海図 W1272

出所 宮崎海上保安部



★4年23項 南西諸島－種子島西岸 照明弾発射訓練

巡視船による照明弾発射訓練が実施される。

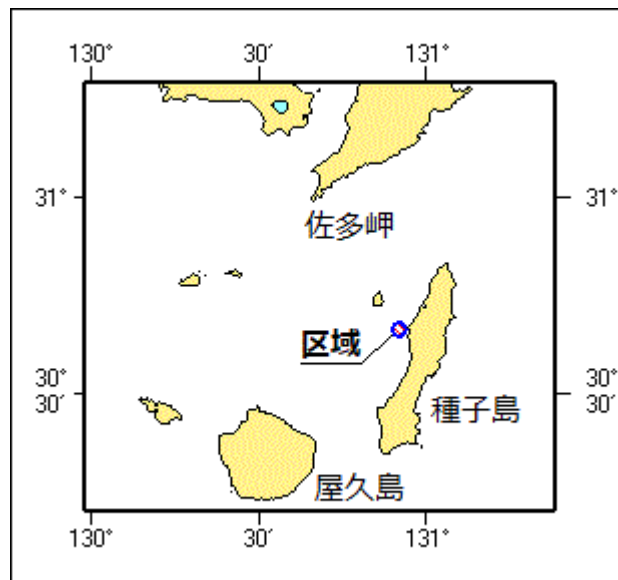
期間 令和4年1月27日、0900～1130

区域 30-40.0N 130-55.0E を中心とする半径1海里の円内

備考 訓練中、紅色閃光灯を点灯し、国際信号旗「UY」を掲揚

海図 W1221-JP1221-W157-W180-W182A

出所 種子島海上保安署



★4年24項 南西諸島－種子島西方～沖縄島南方 海洋調査

調査船「白鳳丸」(4073トン)による海洋調査が実施される。

期間 令和4年1月29日～2月5日

区域1 4地点により囲まれる海面

(1) 31-00.0N 126-30.0E

(2) 31-00.0N 130-40.0E

(3) 28-00.0N 130-40.0E

(4) 28-00.0N 126-30.0E

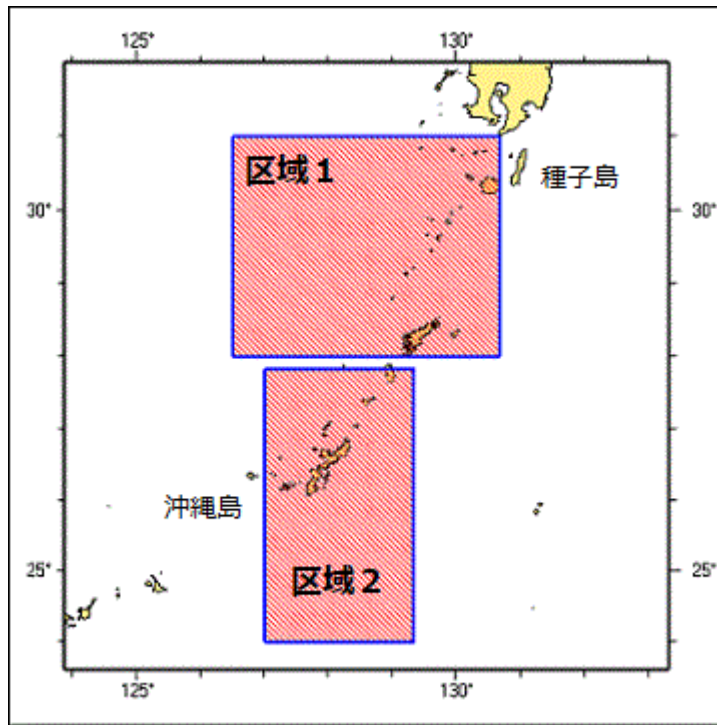
区域2 4地点により囲まれる海面

- (5) 27-50.0N 127-00.0E
- (6) 27-50.0N 129-20.0E
- (7) 24-00.0N 129-20.0E
- (8) 24-00.0N 127-00.0E

備考 採泥作業を伴う

海図 W1221-JP1221-W1222-JP1222-W182A  
-W182B-W437-W1002-W210-FW210

出所 国立研究開発法人海洋研究開発機構



## ★4年25項 南西諸島 - 奄美大島 観測装置投入及び揚収作業

(十管区水路通報3年13号234項関連)

作業船による自律型海洋観測装置(長さ約3m)の投入及び揚収作業が実施される。

期間 令和4年1月21日～2月4日(予備日を含む)、日出～日没

区域 4地点により囲まれる海面

- (1) 28-14-37N 129-03-30E
- (2) 28-14-37N 129-14-31E
- (3) 28-11-23N 129-14-31E
- (4) 28-11-23N 129-03-30E

備考 観測装置は無人で移動する

観測装置は灯、赤旗及びリフレクターで表示

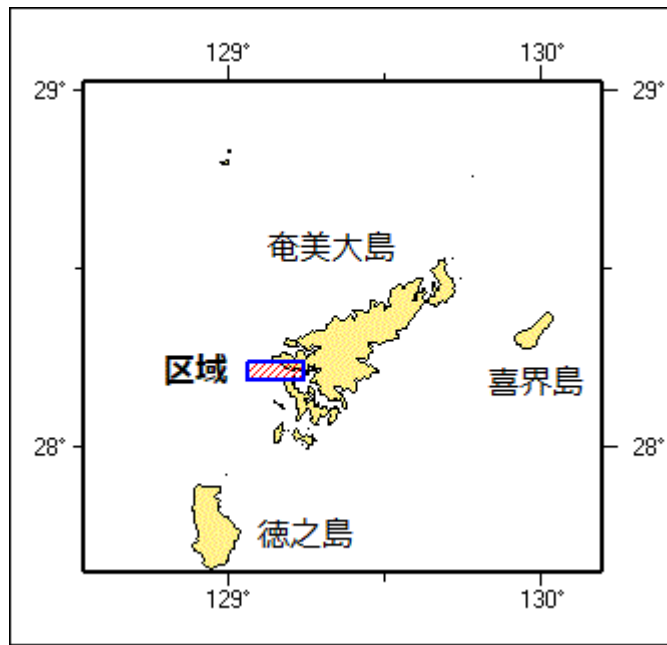
観測装置は荒天等の理由により区域を離脱することがある

観測装置の現在位置は下記URLで確認できる

[https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/kaisyo/AOV/aov\\_index.html](https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/kaisyo/AOV/aov_index.html)

海図 W246-W230-W225-W182A-W182B-W437

出所 十本部海洋情報部



★ 4年26項 南西諸島 - 奄美大島北方～沖縄島南方 環境調査

調査船「かいめい」(5747トン)による環境調査が実施される。

期間 令和4年1月23日～2月11日

区域 7地点により囲まれる海面

- (1) 29-15.0N 128-18.9E
- (2) 29-15.0N 132-00.0E
- (3) 27-00.0N 132-00.0E
- (4) 24-28.7N 127-20.7E
- (5) 24-59.6N 126-40.6E
- (6) 26-50.6N 126-26.4E
- (7) 28-33.0N 126-58.0E

備考 採泥作業を伴う

海図 W182A-W182B-W1002-W210-FW210

出所 国立研究開発法人海洋研究開発機構

